

12月うぶやま天文台星空情報(観察会)

12月産山村星空観察会



天空が広がるうぶやまの高原には冬が訪れ、雪の舞う季節になりました。大変寒いのですが、空気が澄み切って、星空は一番きれいです。晴れば、肉眼の限界の6等星や、天の川まで見えるうぶやまの素晴らしい星空を楽しみませんか。

12月の産山村星空観察会は12月12日(金)、12月26日(金)の2回実施されます。

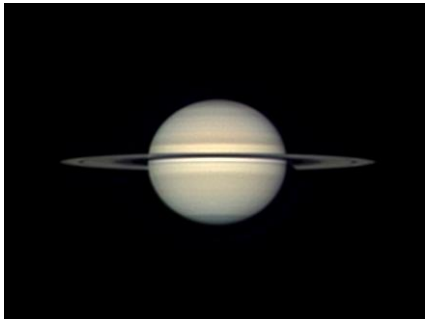
12月の日の入後、南東の空には土星が見えています。明るさは1.8等級で輝いています。2025年の土星は15年ぶりに環が消失する現象が起き、現在環の傾きが非常に緩やかな(小型望遠鏡では一直線に見える)珍しい姿を見ることができます。まだ見てない人はこの機会に是非見ておくとよいでしょう。

木星も東の空に姿を現すようになり、1月に衝となり、-2.6等級で大変明るく観測の好機を迎えています。その外に秋から初冬の星座が観察できます。頭上に位置するアンドロメダ座にある私たちの住む銀河系宇宙のお隣の宇宙、アンドロメダ銀河(M31)、秋の宝石とも呼ばれるペルセウス座の二重星団(ηとχ)、プレアデス星団(スバル)、星が編まれる現場、オリオン座のオリオン大星雲(M42)などを大型望遠鏡で楽しみましょう。

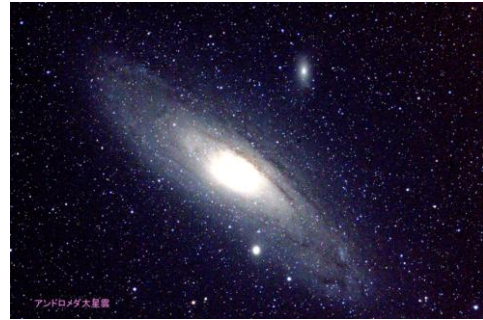
丁度、中学3年生は今、天体の学習をしています。また、小学6年生は、月や太陽の学習、小学4年生は星の動きの学習をしています。それらを確認するのにいい機会です。

- | | |
|-----------|---|
| 1. 期日 | 令和25年12月12日(金)/26日(金)
18時00分~22時00分 |
| 2. 場所 | ファームビレッジ産山
うぶやま天文台 |
| 3. 主催 | 産山村教育委員会
TEL 0967-25-2214 |
| 4. 持ってくる物 | 星座早見盤(持っていない人は配布します)
防寒着(天文台内部は機材管理の暖房はしません) |

産山村民の入館料は無料です。



環の傾きが緩やかになった土星



アンドロメダ銀河 (M31)



ペルセウス座二重星団 (h と χ)



プレアデス星団 (スバル) M45



オリオン大星雲 (M42)



木星